



イフジ産業の鶏卵相場予想

2024年 07月 の鶏卵相場予想

210円

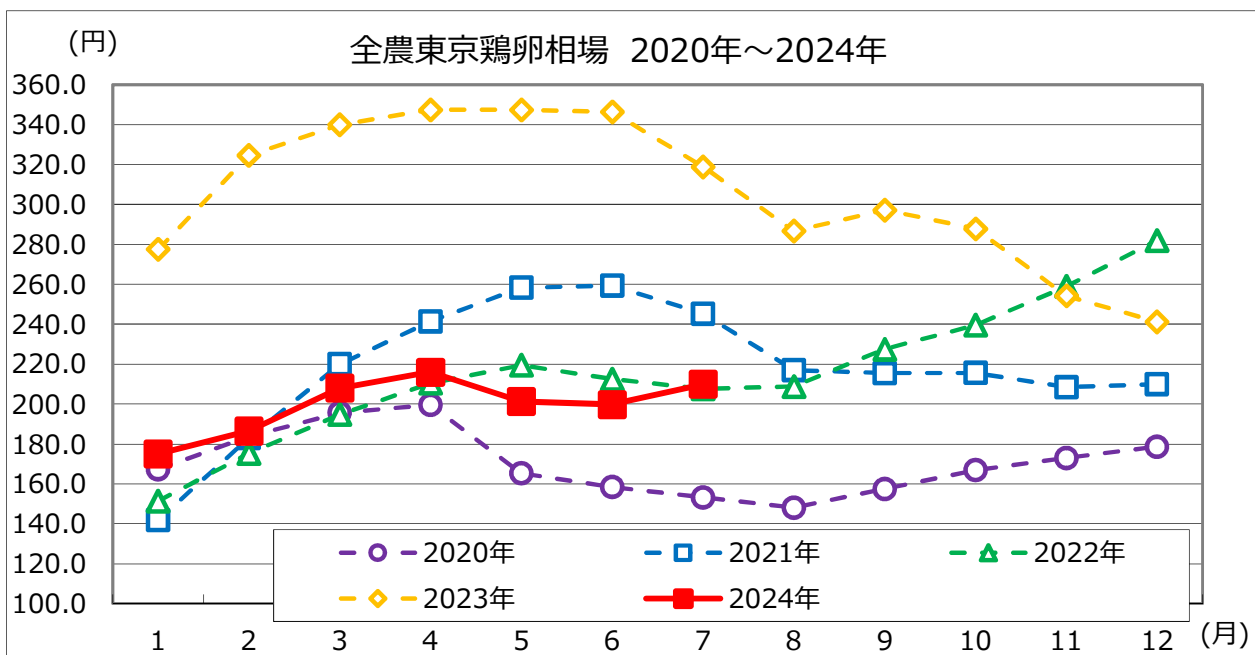
(全農東京相場LM加重平均)

6月の相場ですが、前月の相場を引き継ぎLサイズ195円・Mサイズ200円にてスタートしました。その後、6月13日、18日、25日に続けてLサイズが5円ずつ上昇しました。(2024年6月25日時点のLM加重平均205円、月間LM加重平均199.85円)

供給面では、5月13日に発動した2度目の成鶏更新・空舎延長事業により大玉サイズの生産量が減少傾向となっております。よって、6月は大玉高の展開となり、先月までの余剰感は無くなりつつあります。一方の需要面では、卵メニューを取り込んだプロモーションの終了や天候が不安定だったことなどから、量販筋や業務筋、加工筋ともに全体的に軟調であったように感じます。

さて、7月の相場予想ですが、供給面では引き続き成鶏更新・空舎延長事業に伴う生産調整により、生産量は減少傾向で推移していくと考えられます。また、先日ようやく梅雨入りが発表されましたが、今年は短期集中型ともいわれており、猛暑も予想されます。気温上昇に伴う個卵重、産卵率の低下も生産量減少の要因となるため、タイトな状況が予想されます。一方の需要面ですが、冷やし中華などの季節的な需要は見込まれるものの、前述の通り猛暑も見込まれることから少なからず消費行動も鈍化していくと思われます。よって、需給バランスから考えると月間を通してほぼ保合いの展開が考えられますが、猛暑や生産調整の影響によっては月後半にかけて上伸することも考えられます。月間LM加重平均は210円付近と予想いたします。

ただし、養鶏各社での生産調整や淘汰の状況および需要の推移によって変化しやすい状況のため、今後も注視が必要です。



※2024年6月の相場は6月25日までの平均値。2024年07月は予想値。

※予想は当社独自のものであり、あくまで予想です。

※この情報に関するお問い合わせ等はお遠慮ください。

Egg × Something =

「タマゴテック」でライフスタイルの殻を破る

